令和２年１２月１２日
防災医療常任委員会資料

広域職員研修局 事業概要

関西広域連合・広域職員研修局

資料１

事業実施の方針

関西広域連合
UNION OF KANSAI GOVERNMENTS

広域連合の事業を円滑に行うためには、幅広い視野で広域課題に取り組むことができる能力を身に付けるとともに、職員間の交流を活発にすることが必要。

広域計画に掲げる３つの重点方針

- **幅広い視野を有する職員の養成及び業務執行能力の向上**
- **構成団体間の相互理解及び人的ネットワークの形成**
- **研修の効率化**

具体的取組

- **政策形成能力研修**
  2泊3日の合宿形式及び2日間の集中講義形式による政策立案研修
- **団体連携型研修**
  各団体主催の研修に、他団体の職員を受入
- **ＷＥＢ型研修**
  インターネットを活用し、研修を遠隔地に配信

具体的な取組の概要

「政策形成能力研修」①

関西広域連合
UNION OF KANSAI GOVERNMENTS

政策形成能力研修

採用10年目程度または３０歳代の若手職員を対象とした政策立案研修。

２泊３日の合宿形式及び２日間の集中講義形式で、毎年テーマを選定し、1会場に集合して研修を行い、グループ演習等を通じて、幅広い視野を持った職員を養成し、併せて職員相互の交流により団体間の連携を深める。

年度	開催地	テーマ
平成23年度	和歌山県高野町	観光振興
平成24年度	滋賀県大津市	環境
平成25年度	京都府京都市	広域観光（外国人誘客政策）
平成26年度	大阪府堺市	都市と農山村の交流・協働
平成27年度	兵庫県神戸市	関西地域における防災力の向上
平成28年度	徳島県徳島市	地域経済再生と人口減少対策
平成29年度	和歌山県和歌山市	農林水産業の振興等
	大阪府大阪市	統計的思考・エビデンスに基づく政策立案
平成30年度	滋賀県彦根市	共生社会づくり
	大阪府大阪市	統計的思考・エビデンスに基づく政策立案
令和元年度	京都府京都市	文化資源を活用した地域振興
	大阪府大阪市	統計的思考・エビデンスに基づく政策立案

具体的な取組の概要
「政策形成能力研修」②

関西広域連合
UNION OF KANSAI GOVERNMENTS

●令和元年度 政策形成能力研修【合宿形式】

日　時 ：令和元年10月7日～10月9日
場　所 ：地方職員共済組合京都宿泊所　平安会館
　　御所西京都平安ホテル（京都市）

テーマ ： 文化資源を活用した地域振興

受講者 ： ３１名

講　師 ： 大森　彌 氏（東京大学名誉教授）
講義「公共政策概論」
グループワーク指導・講評

加藤　良太 氏（同志社大学大学院嘱託講師）
講義「政策立案演習」
グループワーク指導・講評

文化庁地域文化創生本部職員
業務説明・講義

真宗佛光寺派職員
業務説明・講義

★現地調査（佛光寺訪問）

寺院という文化資源を活用し、大学や民間企業と連携して地域振興に取り組む佛光寺を訪問。

・職員からの講義の様子

・職員からの説明や施設の見学により理解を深めた

★グループワーク

・グループでの政策案検討の様子

講義や現地調査で得た情報を元に、グループごとに政策案を発表、講師から講評や受講者間の質疑応答を行い理解を深めた。

具体的な取組の概要
「政策形成能力研修」③

関西広域連合
UNION OF KANSAI GOVERNMENTS

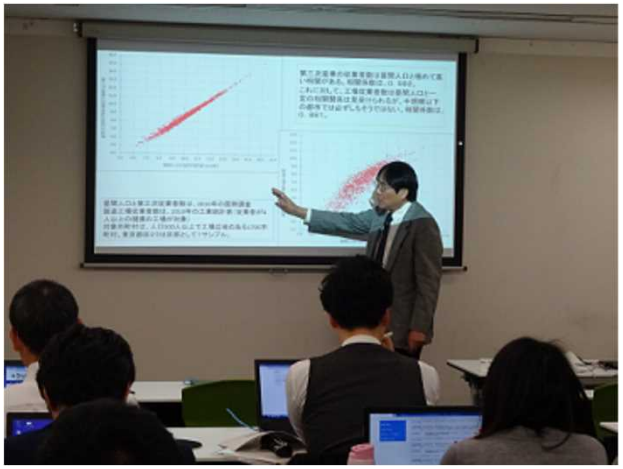
●令和元年度 政策形成能力研修【集中講義形式】

日　時 ：（第1回）令和元年10月31日～11月1日
　　（第2回）令和２年2月20日～21日
場　所 ：ＰＣカレッジ東梅田校
テーマ ： 統計的思考・エビデンスに基づく政策立案
受講者 ： 計33名
講　師 ： 中村　良平 氏（岡山大学大学院特任教授）
- 講義「地域経済分析の視点」
- ＰＣを用いた政策立案演習指導
- 政策立案への応用について各受講生へ個別アドバイス

谷道　正太郎 氏（（独）統計センター統計データ利活用センターセンター長）
- 講義「統計データの利活用について」
- 統計データ利活用センターの設置について
- 統計データ分析の自治体等での活用事例の紹介

藤浪　正子 氏　（静岡県健康増進課専門主査）
- 静岡県の健康づくり事業の推進
- 健康課題の「見える化」について
- 統計情報を活用した政策づくり

★講義風景



・中村講師による講義

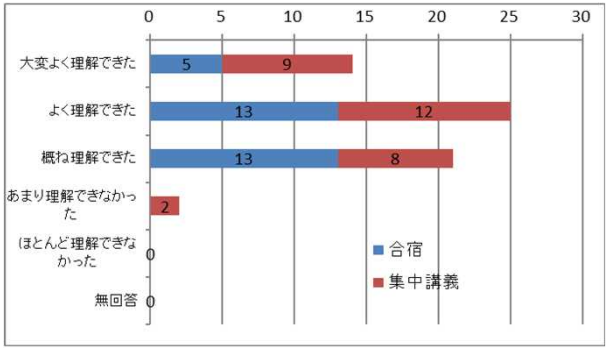
・谷道講師による講義

具体的な取組の概要
「政策形成能力研修」④

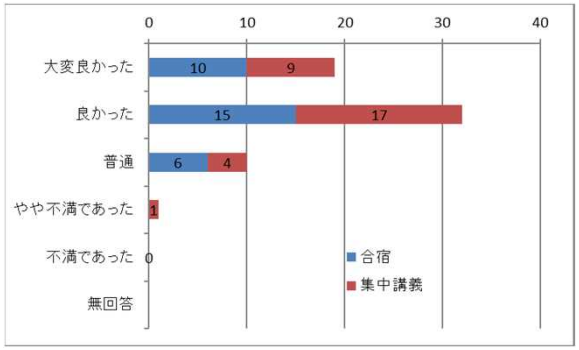
関西広域連合
UNION OF KANSAI GOVERNMENTS

令和元年度 政策形成能力研修《受講者感想》

① 研修内容の理解度



②講師の指導



●受講者の感想（主な意見）

（合宿）

・他の地域で、他の業務を行っている職員と一つの成果を上げるということの大変さ、達成感等の経験が出来た。

・横のつながりが他自治体職員との間に出来たことが、とても大きな成果でした。

（集中講義）

・他の自治体の先進事例や特色、時事的な話を聴けて、業務手法等も含めて参考になる知識を得ることが出来ました。

　また、府や県の方、他市の方と交流出来き、連絡をとれる存在が出来るのは、有り難いです。

・県の産業の状況など、思っていたのと異なるデータの実情を知るなど、客観的データに基づく思考の重要性を強く感じました。

令和元年度 政策形成能力研修受講実績（団体別）

	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	和歌山県	徳島県	京都市	大阪市	堺市	神戸市	合計
合宿形式	4	3	3	2	4	2	4	6	2	1	31
集中講義形式	3	4	2	2	5	1	5	4	2	5	33
合　計	7	7	5	4	9	3	9	10	4	6	64

具体的な取組の概要

「団体連携型研修」①

関西広域連合
UNION OF KANSAI GOVERNMENTS

団体連携型研修

各団体が主催する研修に他団体からの職員を相互に受講させる取組。平成24年度から実施。

【実施目的】

・他団体にはない研修や独自性がある研修の提供。

・各団体の地域性や多種多様な考え方等を理解し合い、広範な人脈づくりを行う。

【受講実績】

平成27年度	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	和歌山県	徳島県	京都市	大阪市	堺市	神戸市	合計
提供研修数	2	1	2	3	6	3	2	1	1	3	24
受講実績（人）	14	34	9	34	39	4	4	9	21	13	181

平成28年度	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	和歌山県	徳島県	京都市	大阪市	堺市	神戸市	合計
提供研修数	2	1	2	6	5	3	1	1	1	3	25
受講実績（人）	12	31	10	21	45	2	15	5	36	12	189

平成29年度	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	和歌山県	徳島県	京都市	大阪市	堺市	神戸市	合計
提供研修数	3	2	2	3	5	5	3	1	6	4	34
受講実績（人）	18	43	11	31	67	3	6	0	26	41	246

平成30年度	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	和歌山県	徳島県	京都市	大阪市	堺市	神戸市	合計
提供研修数	3	3	2	3	7	4	1	1	4	8	36
受講実績（人）	31	26	20	42	27	7	13	15	52	46	279

令和元年度	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	和歌山県	徳島県	京都市	大阪市	堺市	神戸市	合計
提供研修数	3	4	2	3	8	5	1	1	3	5	35
受講実績（人）	26	38	25	37	39	14	22	49	29	44	323

具体的な取組の概要

「団体連携型研修」②

関西広域連合
UNION OF KANSAI GOVERNMENTS

令和元年度に実施した団体連携型研修一覧

	研修名	主催団体
1	「持続可能な社会の実現を目指すパナソニックのモノづくりに学ぶ」研修	滋賀県
2	簿記の基礎	
3	協働を進めるための基礎講座	
4	手話研修	京都府
5	管理職研修（人権・コンプライアンス）	
6	人権問題特別研修	
7	女性向けキャリア形成支援研修	
8	キャリアデザイン研修	大阪府
9	地域経済コンシェルジュ養成研修(全10回)	
10	行政特別研修 「社会・経済システムの再構築」	兵庫県
11	行政特別研修「社会経済情勢の動向」	
12	行政特別研修「激動の社会の行方」	
13	財務諸表の見方研修	和歌山県
14	債権管理研修	
15	メディア対応研修	
16	政策形成能力開発研修	
17	民法講座	
18	業務改善支援研修	

	研修名	主催団体
19	インバスケット研修	和歌山県
20	行政争訟講座	
21	情報技術支援講座	徳島県
22	自然災害のリスクマネジメント講座	
23	ＳＤＧｓ研修	
24	地域課題解決講座「市街地・集落の再生」	
25	事例で学ぶ民法講座	
26	都市経営改革研修	京都市
27	人権問題研修（管理者層）	大阪市
28	トップセミナー 「スマート市役所に向けたDXの推進について」	堺市
29	政策法務研修	
30	管理職セミナー 「世界遺産のあるまちづくり」	
31	震災ロールプレイ研修	神戸市
32	マネジメント基礎研修	
33	困難クレーム対応研修	
34	説明力強化研修	
35	ファシリテーション研修	

具体的な取組の概要
「ＷＥＢ型研修」①

関西広域連合
UNION OF KANSAI GOVERNMENTS

ＷＥＢ型研修

研修の効率化および受講機会の拡大を図る観点から、インターネットを活用し、WEB会議システムにより、他会場で同時に研修を受講可能とする。

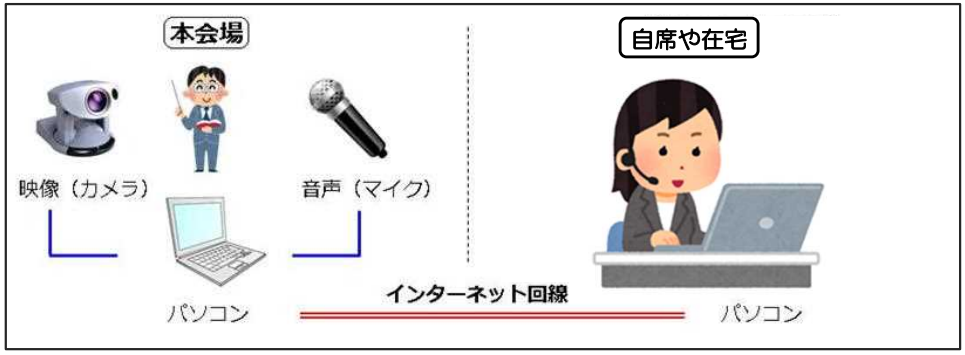
また、コロナウイルス感染拡大を受け、サテライト会場を設けず、受講者が自席や在宅で受講出来る取組を実施。

平成２５年度から実施。

ＷＥＢ型研修のイメージ

サテライト会場方式

個別受講方式



具体的な取組の概要
「ＷＥＢ型研修」②

関西広域連合
UNION OF KANSAI GOVERNMENTS

ＷＥＢ型研修

【令和元年度 ＷＥＢ型研修実施実績】

○政策形成能力開発研修
※和歌山県主催の研修を広域連合本部会議室へ配信
受講者２７名（サテライト会場受講者）

○業務改善支援研修
※和歌山県主催の研修を大阪市職員人材開発センターへ配信　受講者１０名（サテライト会場受講者）

○財務諸表の見方研修
※和歌山県主催の研修を大阪市職員人材開発センターへ配信　受講者４１名（サテライト会場受講者）

計５研修で７０名が受講

【令和２年度 ＷＥＢ型研修実施予定】

○地域課題解決講座「society5.0による地方創生に向けて」
※徳島県主催の研修を職場等で受講
受講者２７名（オンライン受講者）

○SDGｓ講座
※徳島県主催の研修を職場等で受講
受講者２８名（オンライン受講者）

○その他、行政争訟講座（和歌山県主催）等を今後実施予定。

・ＷＥＢ型研修
本会場の様子

・ＷＥＢ型研修
サテライト会場の様子